

事務事業チェックシート

事務事業No 362 事業名 健康わかやま21推進事業（健康づくり啓発）

[事業基本情報]

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施策	2	健康づくりの推進
基本方針	1	市民の健康づくりへの支援

事業区分(1)	事業経費 ○	管理経費
事業区分(2)	その他	
	自治事務 ○	法定受託事務
会計・予算区分	会計	一般会計
	款	衛生費
	項	保健衛生費
	目	地域保健費
	大事業	地域保健事業
事項	健康わかやま21推進事業	

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間	平成15年度 ~ 平成35年度		
事業実施の根拠法令	健康増進法		
関連個別計画	健康わかやま21（第2次）		
担当課・担当課長（Tel）	地域保健課	川口 隆弘（488-5119）	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
市民が1次予防として、健康的な生活習慣づくりに取り組んでいる状態を目指す。	健康わかやま21推進協議会を年1回（中間評価、最終評価の年度には複数回）開催し、健康づくりに関する基本計画「チャレンジ健康わかやま（健康わかやま21（第2次））」の関連各課等における取組状況の報告や進行状況の確認、活動計画の検討、情報の交換を行う。 【栄養・食生活】 ・栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】 ・はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】 ・市民を対象に健康応援フェア（健康に関する知識の普及啓発や計測等）を実施 【歯と口腔の健康保持】 ・妊婦から老年期の方を対象とした歯や口腔に関する健診や相談・指導				
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	「健康わかやま21」最終評価と次期計画の策定。 【たばこ】 5月世界禁煙デーに啓発（パームシティ） 禁煙啓発ポスター掲示 はたちのつどいパンフレット配布、両親教室、乳幼児健診、母子健康手帳交付時パンフレット配布 【健康づくり】 10月19日健康応援フェア開催 来場者1,000人	「チャレンジ健康わかやま」の周知。一部指標の現状値調査、目標設定。関連各課での具体的な取組の確認。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 健康応援フェア開催 来場者1,000人 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談	「チャレンジ健康わかやま」の周知。関連各課での取組実績等の確認。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談	「チャレンジ健康わかやま」の周知。関連各課での取組実績等の確認。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談	「チャレンジ健康わかやま」の周知。関連各課での取組実績等の確認。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談

2 事業コスト

事業費等 千円			平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
			当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費		3,825	2,884	279	175	202		202		202	
	伸び率（%）		-	-	-92.7%		-27.6%		0.0%		0.0%	
	人件費	常勤職員		8,170	8,170	7,231	7,231		7,231		7,231	
		非常勤職員		1,110	1,110	1,252	1,252		1,252		1,252	
		小計		9,280	9,280	8,483	8,483		8,483		8,483	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
その他												
一般財源（税等）		3,825	2,884	279	175	202		202		202		
所要人数	常勤職員		1.08	1.08	0.97	0.97		0.97		0.97		
	非常勤職員		0.58	0.58	0.67	0.67		0.67		0.67		
主な予算内訳		附属機関委員報酬75千円、食糧費3千円、消耗品費16千円、食生活改善推進協議会補助金43千円、歯と口の健康習慣行事運営費補助金65千円										

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	禁煙に関する啓発回数	年度目標値		実績値		120	150	150	150	150
		143		152						
	単位	回	全体目標値		全体目標達成度		119.2%	101.3%		
			150		101.3%					
成果指標	喫煙者の減少	年度目標値		実績値		男25%、女5%	男23.3%、女5%	男21.5%、女5%	男19.8%、女5%	男18%、女5%
		男24.8%、女5.7%		男24.5%、女8.1%						
	単位	%	全体目標値		全体目標達成度		男100.3%、女99.3%	男98.4%、女96.7%		
			男18%、女5%		82.0%					
健康づくりに取り組んでいる人の割合	年度目標値		実績値		80	61	64	67	70	
	58.1		57.4							
単位	%	全体目標値		全体目標達成度		72.6%	94.1%			
		70		82.0%						

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>元来、事業内容自体が、市の健康増進計画やそれに対する取組みを「見直し」「改善」しながら推し進めていく役割を担っており、その方向性を今後も変わらず維持していく。</p>
「見直し」「改善」案	<p>第1次計画では、毎年、取り組み実績の確認をしていたが、その評価については5年後(中間評価)、10年後(最終評価)に行っていた。「改善」として、今回の第2次計画からは、評価材料の1つである各分野の指標について、可能な範囲で値を毎年確認し、庁内推進委員会及び和歌山市健康わかやま21推進協議会において提示・協議することとした。これにより計画の進捗状況がより詳しく把握でき、取組みに反映させることが可能となる。</p>